

■屋内体育施設・アスリート食堂設計監理

■GMO アスリートパーク湯の丸（湯の丸高原スポーツ交流施設）施設概要

〔東御市〕2017-19

- 全天候型 400mトラック：舗装・ポリウレタン舗装、1周 3レーンと直線路(100m)5レーン
- 林間ジョギングコース(800m)：路面は土やウッドチップ舗装 400mトラックの外周を周回するアップダウンのある1周約 800mのコース、
- トレイルランニングコース(2,500m)：スキー場内のアップダウンやカーブのあるコース。有酸素トレーニングを行うことができる。
- 屋内プール(50m・8レーン)：国内最高地点の特設プールを含む屋内運動施設。8レーンの50mプールやトレーニングルーム、ミーティングルーム。
- トレーニングルーム（湯の丸高原荘内）：レジスタンストレーニングや有酸素トレーニングが行えるマシン設置、アスリートの傷害予防やコンディショニングをサポートする施設。
- GMO アスリートパーク湯の丸ヴィレッジ（湯の丸高原荘）：客室・1階洋室（バリアフリー）、5、2階（3～6名）17、トレーニングルーム、ミーティングルーム、浴室、洗濯室ほか
- 湯の丸アスリート食堂」：アスリートを対象とした飲食施設、席数は屋内約 80 席とテラス席 27 席。

※●はアプルが設計・監理を担当。



■湯の丸高地トレーニング屋内体育施設（暫定プール）

〔東御市〕2017-19



屋内体育施設・特設プール内観



屋内体育施設・特設プール入口（外観）



屋内体育施設内から 400 mトラック側を望む

■湯の丸アスリート食堂

〔湯の丸スポーツサービス（株）〕2019



アスリート食堂内観



アスリート食堂外観

諸元 所在地：長野県東御市新張（国有地・上信越高原国立公園・浅間管理計画区域内）、屋内プール/敷地面積：10,028.04㎡ 延床面積：3,098.03㎡ S造地上2階 用途：水泳場 協力：NSP プランニング（建築計画） エスフォルム（構造） 総合設備計画（設備） 施工：黒澤組・丸子小諸電気・第一設備 湯の丸アスリート食堂/敷地面積：3,452.46㎡ 延床面積：362.05㎡ 木造地上1階 用途：飲食施設 協力：エスフォルム（構造） 総合設備計画（設備） 施工：竹花組・信州電気・東部設備 担当：清水、山本、松浦、協力：ヨシダデザインワークショップ、角倉剛建築設計事務所